

# ゴム製品・部品の善し悪しは金型成形技術で決まる！

第240回ゴム技術シンポジウム

## 生産性向上のための金型成形技術の基礎と動向 ーゴム配合から加硫成形までー

主催：一般社団法人日本ゴム協会研究部会 金型研究分科会

協賛：日本金型工業会，日本合成樹脂技術協会，日本塑性加工学会，プラスチック成形加工学会，  
マテリアルライフ学会，日本接着学会（予定・順不同）

今回の金型シンポジウムは，金型に関する基礎技術として，多くのゴム製品・部品の製造に使用されている金型による生産性向上のための成形技術である金型関連技術の動向，材料設計，配合技術，成形技術，シミュレーション，金型汚染，洗浄などを取り上げました。また，成形加工の評価技術もあります。著名な講師による講演で，皆さんのお仕事に役立つものです。何かとお忙しいことと存じますが多くの皆様のご参加をお待ちしております。

日時：2017年12月5日（火）9：55～17：00

場所：東京電業会館地下ホール 東京都港区元赤坂1-7-8 TEL：03-3403-5181(代)

受講料：日本ゴム協会会員 協賛団体会員23,760円 日本ゴム協会学生会員 5,400円

※受講者が日本ゴム協会の正会員でない場合でも，ご所属の会社が法人としてゴム協会会員（賛助会員）の場合は2名様まで会員扱いの受講料で受付けます。

シニア制度対象会員 11,880円（60歳以上の正会員）会員外 32,400円

申込方法：弊会ホームページ<http://www.srij.or.jp/>よりお申込みください。（定員80名）

送金方法：銀行振込（三井住友銀行 日比谷支店 普通No.7100847 一般社団法人日本ゴム協会）。振込み手数料は受講者側でご負担ください。一度ご入金された受講料は返金いたしかねますのであらかじめご了承ください。

開催日までにお振込ください

問合せ先：一般社団法人 日本ゴム協会 第240回ゴム技術シンポジウム係

〒107-0051 東京都港区元赤坂1-5-26 東部ビル1階

TEL 03-3401-2957 FAX 03-3401-4143 E-mail：okada@srij.or.jp

	演 題	講 師・座 長
9：55～10：00	開会のあいさつ	金型研究分科会主査 山口 幸一 【座長】ヘイシンテクノバルク(株) 澤田 一彦
10：00～11：15	効率的な成形に向けた金型関連技術の動向	元・豊田合成(株) 上嶋 桂二氏 成形工程の効率化のための一助となるよう，金型関連技術の動向について，海外の情報なども含め，要素ごとに紹介する。
11：20～12：35	材料設計，配合技術，成形技術の課題	西澤技術研究所 西澤 仁氏 金型成形は，金型設計，ゴム材料（原料ゴム・配合）をはじめ実際のプレス成形，射出成形作業での成形技術に大きく影響される。そのいくつかの事例をあげて説明する。 【座長】金型研究分科会副主査 上嶋 桂二
13：10～14：10	射出成形金型バーチャルシミュレーション	(株)平泉洋行 谷田部 豊将氏 実用化されている射出成形金型におけるバーチャルシミュレーションの概要を解説すると共に，最新の金型シミュレーション事例を紹介する。
14：15～15：30	金型の汚染・洗浄，離型剤選択	関西ゴム技術研修所 山口 幸一氏 金型加硫成形工程で発生する成形トラブルである金型汚染，汚染された金型の洗浄方法および金型汚染防止，型離れを改善するために使用する離型剤の選択について解説する 【座長】関西ゴム技術研修所 山口 幸一
15：40～16：55	成形加工の評価技術	(一財)化学物質評価研究機構 隠塚 裕之氏 金型研究分科会副主査 上嶋 桂二海
16：55～17：00	閉会のあいさつ	

※プログラムは一部変更になる場合がございます。

☆お申込みはホームページ<http://www.srij.or.jp/>からお願いします。